

**授業料等を不徴収とする部局間学生交流協定校への交換留学生募集要項**  
**〔修士課程在籍生〕**

1. 応募資格

- ① 経済学研究科の修士課程に在籍する者  
(応募する前に修了に向けた学修計画について、指導教員と検討しておくこと※)
- ② 留学期間が1学期以上1年以内の者
- ③ 休学せずに留学する者で、経済学研究科長の推薦を受けた者
- ④ 留学先大学の出願資格を有する者  
(注) 本学の授業料を納めることで、留学先での授業料等は徴収されない。

※修士課程研究者養成プログラムおよび東アジア持続的経済発展研究プログラムに在籍する学生が交換留学を希望する場合、①本研究科で開講されている科目を留学期間中に履修できないことに留意するとともに、②留学期間中の研究指導についてあらかじめ指導教員(または指導教員を内諾した教員)とよく相談しておくことを強く勧めます。また、修士2年次に在籍する学生が交換留学に参加する場合は、当該年度で修了することは困難となることに留意してください。

※修士課程高度専門人材養成プログラムに在籍する学生が交換留学を希望する場合は、留学期間中には同プログラムの必修科目「修士論文ワークショップ」を履修できない(留学期間によっては「グループワーク」も履修できなくなる)ため、正規の年限を越えてさらにもう1年の学修が必要となります。

※修士課程国際連携グローバル経済・地域創造専攻に在籍する学生は対象外です。

2. 募集人数

各協定校が定める募集人数内

3. 募集期間及び書類提出先

2025年8月以降参加分：協定校リストの朱字学期：申請書には日本語で入力のこと

**2024年12月9日(月) — 12月25日(水) 午後2時 厳守**

提出先：経済学研究科大学院掛

4. 応募書類

- ① 申請書(様式2-1)
- ② 留学志望理由及び留学先での研究計画(様式2-2)

③ 語学力を証明する公的な書類（2023年2月1日以降に受験したもの）のコピー

A. 英語

経済学研究科では次のとおり、交換留学に必要な語学力レベルを定めています。

\*TOEFL/iBT 80以上      \*IELTS 6.5以上

（協定校それぞれの語学要件はありますが、経済学研究科では上記レベルを基準としています。スコア未達でも応募は受け付けますが、選考審査には多少の不利があることを承知しておいてください）

【提出方法】

ースコアレポート原本有り：ETS/JSAF発行の原本（紙媒体）が有る場合は、そのコピーを提出  
ースコアレポート原本無し：TOEFL/iBTまたはIELTSの受験者用控えスコアレポートのコピーを提出

☆受験者用スコアレポートは、受験日・フルネーム・生年月日・スコア詳細がすべて記載されているものに限る

ー本学にスコアを送ることも可能です。手続き方法は以下の通りです。

【TOEFL iBT®テスト】

公式スコアレポート（Institutional Score Report）をETS（Educational Testing Service）から本学に直接送付する手続きを取ってください。送付手続き時の送付先のコード（Institution Code）は「9501（京都大学）」です。「9501」が指定されていれば、Department Codeはどのように指定されていても構いません。

【IELTS】

下記のURLを参考にして、成績証明書を本学へ送付する手続きを取ってください。

<https://jsaf-ieltsjapan.com/ielts/grades/>

本学の送付先

担当者名：Foreign Student Division

教育機関名、担当部署：Kyoto University

住所：Yoshida Honmachi, Sakyo-Ku, Kyoto, 606-8501, Japan

B. 留学先国・地域の公用語（中国語、ドイツ語等）に関する公的な証明書や、当該公用語科目の履修歴と関連の成績証明書を提出可能な者は、併せて提出すること。

（協定校では、英語で提供される授業のみによって一般的に取得できる程度の単位数の取得が可能である。ゆえに、応募時点で留学先国・地域の公用語能力を有することは必要でないが、現地生活の便宜上、留学時点で少なくとも初級程度の能力を持つことが望ましい）

④ 指導教員等による推薦書（作成依頼のみ）

→指導教員には推薦書の作成依頼のみしておいてください。大学院掛から直接その教員に指定のフォーマットを送り、受け取りも当掛で行います。

※研究者養成プログラム1年次に在籍する学生で、指導教員が正式に決定していない場合は指導教員を内諾した教員に推薦書の作成を依頼してください。

※高度専門人材養成プログラムに在籍する学生は、任意の経済学研究科教員（併任を含み、特定教員・助手を除く）に推薦書の作成を依頼してください。

#### ⑤ 成績証明書：修士課程：修士課程1年次からの成績証明書

学部1年次から卒業までの成績証明書（京都大学経済学部卒業生は不要）  
日英以外の言語で発行されている証明書については、和訳か英訳したものを添付すること。

※応募様式は、**KULASIS>経済学研究科「部局ホーム」>ダウンロード 留学関係様式**に入っています。

※上記書類は本研究科内選考のためのものであり、選考後、留学先大学側が指示した出願手続きをします。これについては、選考後、該当者に連絡します。

### 5. 選考方法

上記応募書類により本研究科で選考（必要に応じ面接）を行い、成績、語学力、留学理由および留学先での研究計画、推薦書、面接結果等を総合的に判断し決定します。面接を行う場合には、日時等は大学院掛より個別に通知します。本研究科での選考（留学先大学への推薦者の決定）の結果は、2か月以内に応募者に通知します。なお、協定校側で改めて選考が行われることがあり、本選考の結果は、留学の最終的な可否を保証するものではありません。

### 6. 交換留学決定後の準備

経済学研究科での推薦が決定すると、大学院掛から協定校へ候補者を通知し、それから出願となります。出願手続きは協定校によって違い、学生本人が直接対応する場合もあるので、大学院掛または協定校からのメールは必ずチェックするようにしてください。

その後は、留学ビザの取得（国によっては保護者も大使館に行く必要がある）や現地での住居探し、海外滞在用の保険など、準備に時間が掛かるものが多いので、早くから取り掛かっておいてください。また、海外留学支援の奨学金等を希望する場合は、渡航の1年ほど前から情報収集に努め、手続きを始めないと間に合わない場合が多いので注意してください。

### 7. 留学プログラム修了後の手続き

交換留学生は留学先大学でのプログラム修了後、所定の「交換留学報告書」を帰国したと確認できる日から1ヵ月以内に提出しなければいけません。この提出を以って帰国とみ

なし、交換留学プログラムが修了したこととなります。未提出者は、その他の手続きが受理されない場合があります。また、留学先大学発行の成績証明書も入手次第、大学院掛に提出することが義務付けられています。

留学先大学で取得した単位の互換認定申請を希望する場合は、交換留学報告書提出時にその旨を申し出てください。手続きについての詳細は、交換留学先決定後または、単位互換認定申請時に通知します。

## 8. 質問等 問い合わせ先

応募に関するご質問やご相談は、経済学研究科大学院掛へメールでお問合せください。

メールタイトル：部局間交換留学 問合せ

メール本文：氏名・学生番号を明記すること

Email：kyoumu\*econ.kyoto-u.ac.jp（\*を@に変えてください）

**☆メールは必ず KUMOI アドレスから送信してください。**

経済学研究科大学院掛

[交換留学対象交流協定校リスト 修士課程] 派遣定員は学部/大学院を合わせた年度当たり人数

国・地域	協定校	留学期間	派遣人数	担当教員
中国	中国人民大学（経済学院） School of Economics, Renmin University of China	1 <sup>st</sup> semester: Sep. 2025~Jan.2026 2 <sup>nd</sup> semester: Feb.~June 2026	2	矢野教授
中国	北京大学（経済学院・光華管理学院） School of Economics / Guanghua School of Management, Peking University	1 <sup>st</sup> semester: Aug.2025~Jan.2026 2 <sup>nd</sup> semester: Feb.~July 2026	2	劉 教授
中国	南開大学（経済学院） School of Economics, Nankai University	1 <sup>st</sup> semester: Sep. 2025~Jan.2026 2 <sup>nd</sup> semester: Feb.~June 2026	2	矢野教授
中国	香港大学（経営学部） The University of Hong Kong Faculty of Business & Economics	1 <sup>st</sup> semester: Aug. ~Dec.2025 2 <sup>nd</sup> semester: Jan.~May 2026	1	牧野教授
中国	香港中文大学 The Chinese University of Hong Kong CUHK Business School	1 <sup>st</sup> Term: Sep. ~Dec.2025 2 <sup>nd</sup> Term: Jan.~Apr 2026	1	牧野教授
台湾	国立台湾大学（社会科学学院） College of Social Sciences, National Taiwan University	Fall semester: Sep. 2025~Jan. 2026 Spring semester: Feb.~June 2026	1	久野教授
台湾	国立政治大学（社会科学学院） The College of Social Sciences, National Chengchi University	Fall (1 <sup>st</sup> ) semester: Sep. 2025~Jan. 2026 Spring (2 <sup>nd</sup> ) semester: Feb.~June 2026	2	安井教授
韓国	慶北大学校（経商大学） Kyungpook National University (College of Economics and Business Administration)	Fall semester: Sep. ~Dec. 2025 Spring semester: Mar.~June 2026	2	アイビンス 准教授

タイ	チュラロンコーン大学 (経済学部) Faculty of Economics, Chulalongkorn University	1 <sup>st</sup> semester Aug.~Dec. 2025 2 <sup>nd</sup> semester Jan.~May 2026	1	久野教授
タイ	チェンマイ大学 (経済学部) Faculty of Economics, Chiang Mai University	Second semester: Nov. 2025~Mar.2026 First semester: June~Oct.2026	1	久野教授
タイ	タマサート大学 (経済学部) Faculty of Economics, Thammasat University	1 <sup>st</sup> semester Aug.~Dec. 2025 2 <sup>nd</sup> semester Jan.~Apr. 2026	1	久野教授
タイ	タマサート大学 (政治学部) Faculty of Political Science, Thammasat University	1 <sup>st</sup> semester Aug.~Dec. 2025 2 <sup>nd</sup> semester Jan.~Apr. 2026	1	久野教授
タイ	カセサート大学 (経済学部) Faculty of Economics, Kasetsart University	1 <sup>st</sup> semester Aug.~Dec. 2025 2 <sup>nd</sup> semester Jan.~May 2026	1	久野教授
インドネシア	ガジヤマダ大学 (経済経営学部) Faculty of Economics and Business Gadjah Mada University	Semester 1: Aug.~Dec. 2025 Semester 2: Feb.~June 2026	1	久野教授
フィリピン	フィリピン大学ロスバニョス校 University of the Philippines Los Baños	First semester: Aug.~Dec.2025 Second semester: Jan.~May 2026	2	久野教授
シンガポール	シンガポール・マネジメント大学 Singapore Management University	Term 1: Aug.~Dec.2025 Term 2: Jan.~May 2026	2	チョルパン 教授
ドイツ	ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学 (経済学部) Faculty of Economics and Business Administration, Goethe University Frankfurt	Autumn semester (1): Oct. 2025~Feb.2026 Spring semester (2): Apr.~Sep. 2026	3	アイビンス 准教授

ドイツ	ハイデルベルク大学（異文化研究センター及びグローバルな文脈におけるアジア・ヨーロッパ研究クラスター） Heidelberg University, The Heidelberg Centre For Transcultural Studies And Cluster of Excellence “Asia and Europe In A Global Context” Wageningen University	Winter semester: Oct.2025~Feb.2026 Summer semester: April ~ July 2026	3 ※文学研究科との三者協定	アイビンス 准教授
オランダ	ワーヘニンゲン大学 Wageningen University	Period 1 to 3: Sep.2025~Feb.2026 Period 4 to 6: Feb.~Aug.2026	2 ※農学部との三者協定	久野教授
ベルギー	ルーヴェン・カトリック大学（経済経営学部） Faculty of Economics and Business, KU Leuven	Fall semester: Sep.2025~Jan.2026 Spring semester: Feb.~June 2026	2	久野教授
スウェーデン	ヨンショーピング大学（国際ビジネススクール） Jönköping International Business School Jönköping University	Autumn semester: Aug.~Dec.2025 Spring semester: Feb.~June 2026	2	国際交流 教育委員長
スペイン	バルセロナ大学 University of Barcelona	First Term: Sep.2025~Jan.2026 Second Term: Feb.~ June 2026	3	アイビンス 准教授